



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局／福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場／いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日／毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：森 雄治 幹事：松村 耕三 発行：会報・広報委員会

第 2920 例会 (48号) 2014 年6月 19 日(木) 晴れ

2014 ~ 2015 年度 第 1 回クラブ協議会を開催

司会 坂本佳友幹事



【鈴木東雄会長あいさつ】

過日、I G Mを開催し、新しい年度の方針が固まったと思いますので、発表を頂き、また、付け加えることがあれば、検討します。よろしく申し上げます。

【坂本幹事】 本日、入会しました渡辺会員は親睦活動委員会に所属して頂きます。



会場監督 S.A.A：新妻純男委員長

例会については秩序正しく、品位ある運営を認識し、楽しい例会にします。会長・幹事、プログラム委員会、親睦活動委員会との連携を密にして円滑に運営します。委員は開始 30 分前に集まり、会員、来賓・来訪者を迎えます。円卓 6 テーブルで 3 カ月ごとに、委員会ごととします。来賓・来訪者をビジター席まで案内します。食事内容は椿山荘と協議します。

職業分類・会員選考：山崎慶一委員長 坂本幹事代読

職業分類を検討し、会員増強委員会と協力し、会員より推薦された候補者の適格性を審査し、理事会に報告します。職業分類の充実を図ります。会員の選考に当たっては財務・出席の義務を果たせるか、社会通念上の常識者で協調性があるか、ロータリー活動に興味を持っているかを検討します。

会員増強：有賀行秀委員長 坂本幹事代読

2530 地区の目標である各クラブ 1 名の増加を目標とします。企業内の人事異動による交換はスムーズに行えるようにお願いします。勤務先での入会もお願いします。



ロータリー情報：越智正典委員長

新入会員、会員候補者にロータリーの歴史、情報、会員の特典と責務に関し、情報を提供します。新入会員のオリエンテーションを実施します。他クラブへのメーキャップを推奨し、知識を広めてもらうようにします。関係委員会と連携し、ロータリー情報を普及します。

雑誌：吉田仁平委員長 坂本幹事代読

ロータリーの友を読むだけで、R I の指針、日本の各ロータリーの活動が、そして、ガバナー月信を読めば、地区の情報が理解でき、月信を完読するだけで、素晴らしいロータリアンになれることを心掛けて頂きます。外部にロータリーの友を寄贈します。4 月の雑誌月間には、プログラム委員会と協議し、ふさわしい卓話を企画します。読みどころは例会で必要な時に提供します。



プログラム：黒須幸雄委員長

会員がクラブの活動に魅力を持てるプログラムを作ります。年間プログラムの概要を決定します。会長の方針により、卓話は会員を中心とします。毎月初めの卓話はロータリー強化月間の委員が担当します。計画は関連委員会と連絡を密にして理事会に提出します。



親睦活動：伊藤盛敏委員長

会員相互の友情はもとより、家族間の親睦を深めて、クラブ活動の目標遂行に向けて、親睦活動を行います。例会で会員の誕生日、結婚記念日を祝し、記念品を贈ります。納涼例会 (7 月 24 日)、親月例会 (10 月 9 日)、年忘れ家族会 (12 月 18 日)、親桜例会 (3 月 28 日、東京) を予定しています。親桜例会は開花状況によって変わる可能性があります。ゴルフ愛好会も担当し、年 4 回のコンペを開きます。誕生祝と結婚祝のスマイルは 5,000 円程度のスマイルをお願いします。



会報・広報：安田信二委員長

会報を例会ごとに遅れることなく翌週に発行します。クラブのホームページを適切に更新・管理します。クラブの対外的な広報として報道機関に取り組みや行事の情報を提供します。



スマイルボックス：松崎倫久委員長

会員の日常でのお祝い事や楽しい事に当たって、スマイルボックスの利用をお願いします。チャリティー金の年間目標は 120 万円としていますが、その 3 割増にしたいと思っています。例会ごとに利用者のコメントを発表し、週報に掲載します。誕生祝、結婚祝は 5,000 円でお申し込み上げます。スマイルを通じて、会員間の情報共有や親睦の増進を図ります。



出席：志賀弘昌委員長

出席はロータリアンの三大義務の 1 つであることを徹底します。週報にこの文面を書いてもらいます。例会は出席表の作成、提示、出欠について委員が記入し、笑顔で会員を迎えます。3 カ月の皆勤賞と 1 年の表彰を行います。



職業奉仕：勝田博志委員長

東日本大震災以降、当地域は混迷を極めていいるからこそ、ロータリアンは職業人としての自覚と責任を持って、企業の道徳的水準を高める必要があります。4 つのテストの唱和を実践します。職業奉仕月間にゲスト卓話を行います。職業訪問例会を実施します。



社会奉仕：阿部弘行委員長

ロータリーにおける社会奉仕活動の精神を学び、これに沿った奉仕活動を実践します。2530 地区の社会奉仕事業である猪苗代湖の水質向上水草回収事業に協力します。エコキヤップ回収事業に協力します。第 3 回いわき光の桜まつりを支援します。骨髄バンクへの協力も行います。



2013~2014年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

Engage Rotary, Change Lives

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」



国際奉仕：大久保健蔵委員長

奉仕の理念で結ばれた世界的なネットワークを通じて、国際理解・親善・平和を推進します。いわき市内在住、または、訪問された外国人の方々と交流を深め、お互いの文化・歴史の理解を深めます。来年2月の世界理解月間に協力します。世界大会への参加を促すとともに、外国出張・旅行の際のクラブメーキャップを勧めます。青少年奉仕委員会と合同で、今年8月の一橋大学国際交流団体の被災地支援活動に対して支援します。



青少年奉仕：新田俊彦委員長

青少年養成に期待を込めて、積極的にサポートし、青少年の奉仕活動に理解を示し、助成します。いわき明星大ボランティアセンターの学生の奉仕活動を支援します。一橋大学国際交流団体の被災地支援活動を支援し、8月5日に七夕飾りを学生に作ってもらいます。ローターアクトクラブの復活を検討します。



ロータリー財団：森雄治委員長

ロータリー財団に対する会員の理解・認識を深めるように活動します。財団補助金プロジェクトや活動への参加を呼び掛け、促進します。年次基金は地区目標として1人150ドルです。恒久基金の寄付を推奨します。ポリオ撲滅を支援するため、ポリオプラス基金は1人20ドルを推奨します。ロータリーカードは会員率の10%を目標にします。



米山記念奨学会：山野辺倉平委員長

将来、母国と日本の懸け橋となって社会で活躍する優秀な留学生を奨学するための財源であるロータリアンの寄付を通じて奉仕活動を行います。普通寄付金は会員1人年間5,000円をお願いします。特別寄付金は地区として、会員1人年間1万5,000円以上を目標としますので、普通寄付金5,000円のほかに、例会時に募金窓口に設け、1万円以上の特別寄付をお願いします。10月の米山月間には、米山記念奨学会への理解を深めるための広報活動をお願いします。

◆司会：松村幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（勝田博志会員）〕



勝田博志会員

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

新入会員 浜通り法律事務所 渡辺淑彦氏

○新入会員紹介（紹介 黒須幸雄会員）

渡辺会員は生年月日が昭和45年7月6日で、43歳です。職業は弁護士で、事務所名は浜通り法律事務所です。ラトブの7階にあります。いわき市出身で、一橋大学に進み、アメリカンフットボールで体を鍛えたということです。家族は奥様も弁護士事務所で働き、2人のお子さまがいらっしゃいます。結婚記念日は9月30日です。趣味は読書（原発、戦争）で、今後の卓話が楽しみです。

○渡辺会員あいさつ

伝統あるクラブに入会を認めて頂き、感謝を申し上げます。15～16年前に弁護士になりました。全国には司法過疎地域といわれる地域があり、福島県浜通りの相馬地区には弁護士が1人しかいないということで、私が平成18年から赴任し、3年間ほど、活動しました。いわき市で独立しましたが、半年で震災が起きました。原発問題で、さまざまな交渉に関わっています。これから、勉強しながらクラブのお役に立ちたいと思いますので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



ロータリーを3
あんなに豊かな

○森会長から松崎倫久会員に第2回マルチプル表彰を伝達



引き続き、森会長より、渡辺会員にロータリークラブ関係の書類、バッジなどを贈呈

★結婚祝

新妻純男さん
（6月28日）



★誕生祝

馬場学さん
（6月20日）



ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



通常例会では、会長として最後のあいさつとなります。シドニーで開かれた国際大会の報告の一つですが、登録者数の通知が来ました。約2万3千人のロータリアンが参加しました。1位は地元のオーストラリアの4,300人、続いてアメリカの3,400人、次が日本の2,400人、ナイジェリアが2,370人、台湾が1,500人です。上位5カ国で6割を占めている計算になります。以前は4万人を超えたり、3万人台の大会が複数あったということです。昨年リスボンでの大会に比べて、少なかったようです。

最後の通常例会となりました。皆様には、この1年間、ご協力を頂き、本当にありがとうございました。

◆幹事報告

- 米山記念奨学会より松崎倫久会員に第2回マルチプルの表彰が届けました。
- 先日、メーキャップされた生駒ロータリークラブから礼状とバナーが届けました。
- いわき三田会から講演の案内が届けました。

委員会報告

◆出席委員会（馬場学副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
6月19日	52名	30名	—

スマイルボックス 5件（次号以降に掲載致します）

★本日の例会案内 6月26日（木）PM6:30～
61周年例会「ピアノとバイオリンのタベ」

★次回の例会案内 7月3日（木）PM12:30～
会長・幹事所信表明
お食事メニュー＝調整中